

月刊誌『統計』連載「国際統計制度とは何か」

掲載号：2021年1月号～2025年3月号（全26回）

著者：川崎茂（注1）日本大学経済学部特任教授（執筆開始時）

滋賀大学データサイエンス・AIイノベーション研究センター
特別招聘教授（執筆終了時）

會田雅人（注2）財団法人統計情報研究開発センター

滋賀大学データサイエンス・AIイノベーション研究センター
特別招聘教授

萩野覚（注3）総務省統計委員会担当室長（執筆当時）

麗澤大学経済学部教授（2025年3月現在）

注1 2022年7月号～2023年1月号を除く。

注2 2022年7月号、9月号

注3 2022年11月号、2023年1月号

概要：

世界の政治・経済・社会が急速に変化する中では、グローバルな諸課題に適切に対応するため、国際比較の可能な信頼できる統計が求められています。世界の国々の統計を国際比較可能な形で整備するには、一国における努力だけではなく、国際的な協力が必要となります。今日の世界で求められる国際的な統計整備を進める基盤となるのが国際統計制度です。

この連載では、国際統計制度とはどのようなものか、組織・制度や、それに基づく様々な国際基準や統計活動などについて解説しています。国際統計制度の歴史は19世紀にまでさかのぼることができるので、連載の中では、今日の制度が形成されるまでの歴史的な背景も解説しています。

この連載を通じて、統計の国際比較における留意点や、各国の統計整備における課題などについて学ぶことができます。

各回のテーマは次のとおりです。

回	年月	テーマ
2021年		
(1)	2021. 1	国際統計制度の発達の歴史と今日の姿
(2)	2021. 3	国連統計委員会と国連統計部
(3)	2021. 5	国連の地域統計機関と欧州統計家会議
(4)	2021. 7	公的統計の基本原則（1）
(5)	2021. 9	公的統計の基本原則（2）
(6)	2021. 11	国民経済計算（1）
2022年		
(7)	2022. 1	国民経済計算（2）
(8)	2022. 3	人口・住宅センサスに関する国際統計基準（1）
(9)	2022. 5	人口・住宅センサスに関する国際統計基準（2）
(10)	2022. 7	国際的な標準産業分類
(11)	2022. 9	国際的な標準職業分類
(12)	2022. 11	グローバル化と貿易・国際収支関連統計（1）

2023 年	
(13) 2023. 1	グローバル化と貿易・国際収支関連統計 (2)
(14) 2023. 3	就業・失業に関する統計の国際基準 (1)
(15) 2023. 5	就業・失業に関する統計の国際基準 (2)
(16) 2023. 7	消費者物価指数の国際基準 (1)
(17) 2023. 9	消費者物価指数の国際基準 (2)
(18) 2023. 11	購買力平価 (PPP) (1)
2024 年、2025 年	
(19) 2024. 1	購買力平価 (2)
(20) 2024. 3	購買力平価 (3)
(21) 2024. 5	生活時間統計 (1)
(22) 2024. 7	生活時間統計 (2)
(23) 2024. 9	SDG 指標 (1)
(24) 2024. 11	SDG 指標 (2)
(25) 2025. 1	国際機関の統計データベース
(26) 2025. 3	最近の動向と今後の展望